

オトナ女性 漫画大賞 結果発表!!

佳作2作輩出! 計6作品が受賞!!!

佳作

受賞!!!!

賞金30万円
+ 副賞

『母しかいない家』

葵菇菇 東京都

このたびは
思いがけないほど嬉しい
評価をいただき、誠にありがとう
ございます。世界が少しでも優しく明る
くなりますように。いつも応援してくれる母に感謝を
込めて、これからも自由に楽しく描いていきます。
今後よろしくお願いいたします。

受賞
コメント

あらすじ 中国人・明英は大学の休
暇中、幼なじみのエヴァと故郷のコペン
ハーゲンに帰省する。三年ぶりに母のい
る家に帰ろうとするも、母の希望に逆らっ
て自分が行きたい大学に進学した罪悪
感から明英は母との再会を躊躇してし
まう。教育熱心だった母と二人で過ごし
たかつての日々を思い出すが、一方その
ころ母も娘のことを思い出していて…。



特別審査員

上田美和先生講評

(一部抜粋) すれ違う親子の感情がそれぞれの世代を通して描かれており、人物描写にリアリティがあります。娘の気持ちにも母親の気持ちにも共感する部分があり、どこの国でも同じようなテーマで悩むんだなぁと興味深く拝見しました。主人公・明英は「植物が好き」で、この題材があらゆるところにちりばめられていたのも効果的。母親の言葉のキツさを明英にからみつくイバラで表現したり、ドラマチックなシーンのコマ割りを木の枝で表現したり、上手いなと思いました。ただセリフで畳みかける感じで感動する余裕がないというか、もう少し間や緩急がほしかったところ。例えば母が娘の育て方に失敗したと娘の友人エヴァの言葉で気付くシーン、すぐに理解してエヴァにお礼を言うのですが反応が早すぎます。エヴァへのお礼は娘がちゃんと成長したんだとかみしめ、呑み込めたシーンで伝えても良かった。感情を受け取る余韻を作れば、より印象的なシーンになったと思います。ラストの大ゴマの見せ方は見事でした。

BE・LOVE電子版2月号に掲載! さらに、パルシィNEXT (2/5~) にも掲載予定!

『オッサンがスーパー銭湯で 囲碁打ってるだけ』素笛ゆたか

佳作
受賞!!!!
賞金30万円
+副賞

あらすじ 二村は潔癖ぎみのアラフォーヤクザ。誕プレで組長から銭湯無料券をもらったので、いやいやスーパー銭湯に行ってみることに…。実際に行くと風呂の種類が多く、思ったよりもスーパー銭湯をエンジョイしてしまう二村。風呂上がりに休憩スペースで碁盤を眺めていると、後ろからバカでかい男・大城が近づいてくる。大城と一緒に碁をやらないかと誘ってくるが——!?

受賞
コメント

オッサン×
スーパー銭湯×囲碁という、
自分にしか描けないものを漫画に
できました! ご選出頂き、ありがとう
ございます。これからも楽しく作品を作って
参りますので、見守って頂けると嬉しいです!



上田美和先生講評(一部抜粋)

絵も見せ方も上手く序盤からテンポよく引き込まれます。キャラも立ってるし登場の仕方もいい。潔癖ヤクザと銭湯という組み合わせ、そして囲碁を通しての初対面の相手との交流。スーパー銭湯の臨場感あふれる描写と主人公の心の壁がほぐれていく様が楽しくどんどんページをめくりたくなります。さり気なく碁のレクチャーをはさみながら初心者にも分かりやすく、しかも効果的にストーリーに落とし込んでいるところに作者の恐るべき力量を感じました。いやあすごい。大城のキャラがなんでこんなに大胆で堂々としているのか、読み進めていくうちにわかってそういうことかと納得。ただ大城がスーパー銭湯の社長という事実が二村のセリフのみで語られているので、ちょっとここだけはとまどってしまいました。読後感もよく、最初と最後のページで同じ情景を差し込みつつ大きく変わった主人公の成長の対比も巧みで最後まで楽しめました。

BE・LOVE電子版3月号に掲載! さらに、パルシィNEXT (3/5~) にも掲載予定!

『ティラミス』采野ふみ 東京都



あらすじ イタリアで女優として活躍していた祖母を持つ「私」。いつかは祖母のような女優になりたいと願い、10年間俳優活動を続けていたが、現実はその甘くはなく、主演のオーディションも落ちてしまう…。そんな時、祖母と久しぶりに会うことになる——?

上田美和先生
講評(一部抜粋)

面白い。冒頭から引き込まれる。ラストのおばあちゃんに全部持っていきました笑 なにこの説得力、おばあちゃんどんな女優だったかもわからないのにすごい女優感がビシビシ伝わってくる。ラストまでおばあちゃんの姿をはっきり描写せず最後にドカンとドアップを持ってくる見せ方もニクイ。「ティラミス」という題材をよくここまでキャラクターとストーリーに落とし込んだものだと、そして8ページにまとめあげたものだと感心します。あっぱれ。シーンの切り替えの演出も見事です。心理描写をオーディションのセリフに重ねたり、瞳のアップから映像の画面に結び付けたりとセンスを感じる。落ちそうになった主人公を引き上げてくれるおばあちゃんの見せ場は拍手したくなるほど圧巻でした。

審査員
特別賞
賞金5万円

編集部
特別賞
賞金3万円

奨励賞 受賞!!!!

賞金5万円

『スロウス』

上野漫己 兵庫県

あらすじ 氷田のもとに怠惰の精・スロウスが現れる。怠惰を食するスロウスが食べ過ぎで太り始めるほどに怠惰な氷田だったが、ゲーム仲間のイケメンと直接会う約束をしてしまい、痩せる決意をする。見かねたスロウスも手伝ってくれて…!?



上田美和先生
講評(一部抜粋)

勢いがあるって楽しく一気に読めました。怠惰な主人公と怠惰の精スロウスという組み合わせ。何が始まるんだという期待感があります。怠惰の精にひるむどころかこき使い怠惰を貫く主人公。そのふてぶてしさが逆に深く見える不思議。主人公に影響されて変わっていく(体型が)スロウスも面白い。難点は詰めが甘いところでしょうか。特にキャラクター。ダイエットに成功した後のオフ会のだりが正にそうなのですが、このキャラじゃなくてもいい展開になってしまっている。せっかくな感じがキャラが熟成してきていただけにもったいないと思いました。このキャラ達でなければできない行動や展開が見たかったです。

奨励賞 受賞!!!!

賞金5万円

『なみなみならぬとも、』

鈴木日々喜 東京都

あらすじ 就職して離れ離れになった高校の同級生・ユウヤと、東京でばったり再会したトモ。そのままユウヤを自宅に居候させてしまう。家に帰るとユウヤが食事を作って待っており、休みの日も二人で過ごす。まるで高校時代の頃のような、幸せな生活が続くと思っていたが…。



上田美和先生
講評(一部抜粋)

男子二人がかっこよく描けてますね。ふとした表情もいい。絵に安定感があるって上手く、ご飯も美味しそうに見えました。構図や見せ方もいいしストーリーはテンポよく最後までまわっています。ですが、主人公のキャラと友人への思いが弱いかな。トモはユウヤとどんな関係を築きたかったのでしょうか？ 自然消滅した以前の関係をトモが後悔しているなら今度はどんな風に大切にしようと思ったのか。主人公の核となるもの、絶対これだけは叶えたいとか、これだけはやり遂げたいという思いが見えてこない。主人公に何をさせたいかそこをもっと深掘りしてほしい。

編集部 特別賞

賞金3万円

『窓越しの甘い記憶』北風 東京

あらすじ 若いイケメン店長が切り盛りする人気の和菓子屋を、毎日眺めている一人の男——実は彼は、一代で店を興したがギャンブルによってすべてを失い、店を手放した元店主の神倉だった。自分の店に未練がある彼は、ある日こっそり和菓子屋に忍び込んでしまい…!?



上田美和先生
講評(一部抜粋)

面白かったです。キャラが魅力的だし絵も丁寧でデッサン力がありますね。よく調べてあって、それが作品に厚みと説得力を持たせていて、神倉と店長のかけあいが生き生きと描かれ、とても興味深く読めました。後半は衝撃の展開で主人公が神倉から店長にシフトするわけですが、展開がやや強引な気もしました。いや、結果的に幽霊との和菓子修業だったというオチは面白かったし好きなのですが、幽霊なら鍵なくても入れたんじゃないとか、どこまでリアルに掃除したり陥を作ったりできるんだろうとか細かい突っ込みどころがでてくるといいますか。絵もストーリーもこなれているので即戦力になりそうな方だと思いました。

総評 上田美和先生

今回もレベルの高い作品が集まりました。8ページの短編から60ページの超大作までジャンルも舞台も様々でどの作品も楽しく拝見させていただきました。さらに今回は前回の1.5倍の投稿作が集まったそうです。すごい！なんと頼もしいことでしょう。前回と今回、審査員をさせていただいて、たくさんの才能のきらめきを目にし、少女マンガはまだまだ広がっていくんだなと嬉しくなりました。受賞されたみなさん、おめでとうございます。受賞を逃したみなさんも、またぜひ投稿なさってください。心より応援しています。【上田先生の講評全文はオトナ女性漫画大賞HPに掲載中!】